

子市議公報



<http://www.city.ama.aichi.jp/gikai/>



あま市成人式（1月12日）

12月定例会のあらまし

2ページ

令和元年度補正予算

3ページ

視察報告

4ページ

市政を問う(13議員が一般質問)

5ページ

議案等審議結果

14ページ

新成人が市に望むこと

16ページ

12月定例会のあらまし

一般会計に

1億51万9千円を追加

12月定例会を、11月22日から12月19日まで開きました。

市長から条例の一部改正、指定管理者の指定、一般会計補正予算など16件が提案され、全て原案のとおり可決しました。

その他、請願14件、陳情2件を審議の上、賛成少数で不採択と決定し、28日間の会期を閉じました。

一

一般会計の補正
予算を可決し
ました。1億

51万9千円を追加し、総額309億9179万4千円としました。追加された内容は、1人当たりの医療費増加に伴う障害者医療費1500万円、障害児通所サービスなどの利用増加による自立支援介護給付費等事業費1億1828万5千円、民間が行う介護施設などの開設準備費の一部を補助するための介護施設等整備事業費補助金1400万円、また、猛暑対策として小中学校の普通教室などに整備した空調に係る光熱水費増加に伴う施設管理費235万円などです。

(3ページに掲載しています。)

下

萱津コミュニティ
ティ防災セン
ター、七宝産

業会館など4施設の指定
管理議案を可決しました。
今年度で指定管理期間が
満了するため、引き続き
3年間指定するものです。

職

員の給与に関
する条例の一
部改正条例を

可決しました。主な改正
内容は、人事院勧告に基
づく勤勉手当の引き上げ
などです。

人

権擁護委員候
補者、菱田育
夫氏(再任)

の推薦について、適任と
答申しました。

一

般質問を、12月
3日、4日に行
いました。22人

の議員のうち、13人が登壇し、市の行政全般についてさまざまな質問をしました。

(質問の内容は5ページから12ページに掲載しています。)



一般会計補正予算

幼児教育・保育無償化給付（未移行私立幼稚園）事業費
 介護施設等整備事業費補助金
 施設管理費（小・中学校）

1億6092万2千円
 1400万円
 235万円
 など

令和元年度一般会計補正予算は、歳入歳出それぞれ1億51万9千円を追加し、総額を309億9179万4千円とするもので、全員賛成により原案のとおり可決されました。

主な質疑

過誤納金還付金等費

幼児教育・保育無償化給付（未移行私立幼稚園）事業費

幼稚園では、今年度、月額保育料の増額はされていないが、教材代などの値上げにより、来年度から月額保育料の増額を検討しているという。

問 保護者への説明は行き届いているか。

教育部長 対象者全てに複数回の案内を送付しており、説明は行き届いていると考えている。

介護施設等整備事業費補助金（小・中学校）施設管理費

問 どのような整備への補助か。

問 小中学校へのエアコン設置で児童生徒の声は。

福祉部長 地域密着型サービス事業所の開設準備が対象。ここでは、在宅において日中・夜間を通じ、訪問介護と訪問看護を密接に連携しながら、短時間の定期巡回型訪問と通報システムによる24時間随時の対応を行う定期巡回・随時対応型訪問介護看護が提供される。

教育部長 教職員を通じて快適になったと喜んでいいると報告を受けている。

また、教育委員会が学校へ出向いたときにも、子どもたちから喜びの声を直接聞いている。

問 未移行私立幼稚園

【注】は何力所で、対象者は何人か。

教育部長 令和元年10月1日現在で19園、886人。

問 就園奨励費補助金の扱いは。

教育部長 令和元年9月までは補助を実施。10月からは、未移行私立幼稚園に通う全園児を対象とした幼児教育・保育無償化給付事業開始により廃止。

【注】未移行私立幼稚園

：平成27年度からスタートした子ども・子育て新制度に移行していない幼稚園。

問 増額補正の理由は。

総務部長 市内法人1社による海外の子会社の所得計上誤りと外国税額控除額の控除漏れが判明し、計633万200円の還付が必要となった。

そして、今後の決算見込み額を算出した結果、550万円の不足となったため。

問 利用料は従来どおりか。

教育部長 市内の私立幼



採決結果

全員賛成により、原案のとおり可決。

視察報告

- 視察日 令和元年8月20日(火)
- 視察先 市内6カ所の厚生施設
 - ①美和保健センター
 - ②美和子育て支援センター
 - ③美和総合福祉センターすみれの里
 - ④美和ひまわり作業所
 - ⑤美和児童館
 - ⑥美和つどいの広場

今回は、市内の厚生施設のうち美和地区6カ所に限定して視察を行いました。あらゆる世代が集まり、健康づくりや子育て支援、各種相談窓口として市民の皆さまに有益な施設であることは視察をしてみて大変よく分かりました。施設職員の話聞くこともでき、大変勉強になりました。

今後も視察研修を実施し、議会活動に役立てていきたいと考えています。



①美和保健センター

子育ての相談に応じる子育てコンシェルジュが配置されています。



②美和子育て支援センター(美和保健センター2階)

訪れた親子が交流を深めながら、いろいろな子育て情報の交換ができる場となっています。



③美和総合福祉センターすみれの里

たくさんの高齢者が訪れ、浴室、囲碁、将棋、カラオケなどを利用していました。

また、施設内にある、シルバー人材センターでは、健康で働く意欲を持つ高齢者にさまざまな職業が提供され、生きがいづくりに努められています。



④美和ひまわり作業所

心身に障がいがあり、雇用されることが困難な人に、就業の機会を提供されています。



⑤美和児童館

当日は夏休みということもあり、子ども達が元気に遊んでいました。

⑥美和つどいの広場(美和児童館2階)

主に乳幼児を持つ親と子が気軽に交流を図る場となっており、専任保育士が子育てに対する不安などの相談に応じています。

市政を問う

13議員が質問

各議員の顔写真の下にQRコードを掲載しています。このQRコードをスマートフォンやタブレットで読み取ると、その議員の一般質問動画をすぐに視聴することができます。

新政会

佐藤 貞夫 議員（6ページ）

1. ふるさと納税について

日本共産党

野中 幸夫 議員（6ページ）

1. 栄団地集会所について
2. あま市民病院について
3. 学校給食センターについて

日本共産党

加藤 哲生 議員（7ページ）

1. 手話言語条例の制定を
2. 補聴器購入の助成金について
3. あま市巡回バスの改善について
4. 改良住宅について

令和会

石田 良雄 議員（7ページ）

1. 市内小中学校の2期制について

公明党

近藤 みどり 議員（8ページ）

1. 避難行動要支援者避難支援計画について

公明党

足立 詔子 議員（8ページ）

1. 成年後見サポートの充実を
2. 防災対策の強化について

志政会

後藤 哲哉 議員（9ページ）

1. 新庁舎整備について
2. 甚目寺西小学校について
3. 防災・減災などの対策について

志政会

宮地 直宣 議員（9ページ）

1. 教育関係の不祥事について

令和会

桑野 俊弘 議員（10ページ）

1. あま市におけるスポーツ政策について
2. スポーツ施設について
3. 中学校の先生の働き方改革について

新政会

山本 雄一 議員（10ページ）

1. 防災・減災について
2. 公共交通について

公明党

柏原 功 議員（11ページ）

1. 第2期あま市データヘルス計画について
2. 踏み間違い事故防止装置について

市民改革クラブ

八島 堅志 議員（11ページ）

1. 小・中学生の検定試験料補助について
2. 公共施設再配置計画について

志政会

横井 敏夫 議員（12ページ）

1. あま市の財政は

※会派名は以下のとおり表記しています。

市民改革クラブ（あま市民改革クラブ） 公明党（公明党あま市議団） 日本共産党（日本共産党あま市議団） 志政会（志政会）

新政会（新政会） 令和会（令和会）

ふるさと納税について



議員 貞夫 佐藤 (一括方式)
新国会



問 ①平成29年度における納税額は。
②平成29、30年度における税額控除額は。
③市のふるさと納税による収支額は。

総務部長 ①562件、1204万2千円。②29年度、約5100万円、30年度、約7100万円。③29年度、マ

イナス4650万円程度、30年度、マ
イナス6410万円程度。

問 納税の使い道の設定はあるのか。
また、小中学校のエアコン設置も使
道に指定しているが現状は。

総務部長 ふるさとあま市のまちづく
りへの思いが反映できるよう、勇健都
市あまの実現に向けた5つのまちづく
りに加え、小中学校のエアコン設置を
使い道として設定していた。30年度は
81%の人が使い道を指定し、そのうち
小中学校のエアコン設置を使い道に指
定した人が一番多く約50%で、249

件、689万5千円。

問 ①29、30年度分における地方税減
収の補填である地方交付税額は。②実
質の減収分は。

総務部長 ①29年度の減収分、約51
00万円の75%相当額の約3825万
円、30年度減収分、約7100万円の
75%相当額の約5325万円が翌年度
交付される。②交付されない25%分
である29年度1275万円、30年度17
75万円が減収となる。



栄団地集会所について



議員 幸夫 野中 (問一答方式)
日本共産党



問 栄東集会所では、隣の家からホー
スが集会所に向かって設置され、集
所の階段をコンクリートで覆う工事が
行われ、階段の端を壊してホースが
ながっている。この工事は誰が何のた
めに行ったのか。

企画財政部長 市が行ったものではな
い。ケーブルテレビを視聴するため施
設利用者が配線を保護する目的で行っ
た。

問 隣の家から引き込まれている。市
の住宅監理員が集会所などの管理をし
ているが、市が許可したのか。

企画財政部長 市がケーブルを設置し
ていいとは言っていない。しっかりし
た回答が利用者にならなかった。
問 会話がなかったので日報があるはず
だが。

企画財政部長 議事録などはない。
問 栄団地共同施設管理内規では、無

断で設備の設置や私物を置かないと
なっている。市改良住宅条例で、共同

施設を毀損したときは、原状回復と損
害賠償をしなければならなくなっ
ているが。

企画財政部長 今後は、改めるところ
は改める。コンクリートで覆われた部
分は、設置した利用者が撤去した。破
損部分の損害賠償は検討していない。

問 財産管理をしている総務部長に聞
く。公共施設の改修などを住民が勝手
にできるのか。

総務部長 許可なく行うことは、条例
上認められない。

問 平成30年7月に市営住宅の不適切
会計処理があり、法令順守を徹底する
ことになっていたのであるが。

副市長 法令を逸脱する行為を慎むこ
とが徹底されていない。一層の研修を
行いたい。

他に、「あま市民病院について」「学校
給食センターについて」も質問しまし
た。

手話言語条例の制定を



日本共産党 加藤 哲生 議員
(一問一答方式)



木曜日の午前9時～正午に配置。

問 他の曜日・施設での対応は可能か。

福祉部長 他の曜日、施設で配置日以外は窓口に「筆談対応」のマークを設置し対応しているが、事前に連絡があれば他の曜日、施設でも手話通訳者による対応をできる限り行っている。

問 私は手話サークルに入っている。すぐ便利だが、手話言語条例を制定する考えは。

福祉部長 現在、国会で手話言語法案の審議中だが、市でも近隣市町村などの状況に鑑み、条例の制定、必要な予算措置などについて研究を重ねていきたい。

問 県内の条例制定状況は。

福祉部長 常滑市、知立市、稲沢市。

問 市でも手話の勉強会をしては。

福祉部長 市社会福祉協議会が毎年、大治町社会福祉協議会と共同実施する手話奉仕員の養成講座に補助している。令和元年度の前半20回は市内で実施された。

問 手話通訳者はどの施設に配置しているか。

福祉部長 甚目寺庁舎へ毎週火曜日の午前9時～正午、午後1時～4時と、



手話で「ありがとう」

市内小中学校の2期制について



令和会 石田 良雄 議員
(一問一答方式)



や進路相談といった、児童生徒と教師が向き合う時間など。

問 通知表の総合所見が懇談済みの4文字だけで終わっているがなぜか。

教育部長 直近の懇談会で伝えてあるため。作成、内容は各校長の裁量。

問 名古屋市は3学期制。モデル校の七宝北中学校は生徒数が少ない。そこも鑑みてほしい。2期制と3学期制どちらがいいかアンケートを実施するべきでは。

教育長 当分の間実施する考えはない。

問 減少傾向にある2期制を導入したのはなぜか。

教育部長 3学期制より多くの授業時間を確保し、よくわかる授業、楽しい

学校づくりを行うため。

問 3学期制の何がいけないのか。

教育部長 3学期制がいけないということはないが、2期制推進が望ましい。

問 3学期制の方がカリキュラムを組みやすいのでは。

教育部長 どちらが組みやすいということはない。

問 2期制導入も教育長から示し教育課題検討委員会で諮ったのか。

教育部長 教育長から示し教育課題検討委員会で研究してもらい、導入してはという提言をいただき進めた。

問 導入して授業時間がどれだけ増え、その分は何に充てているか。

教育部長 年間14時間程度。教育相談



避難行動要支援者避難支援計画について



議員 藤 みどり
公明党 近藤



(一問一答方式)

数は20名分。引き続き、名簿の受領と

個別支援計画の策定を進めていきたい。

問 開設を考えている福祉避難所は。

また、今後の取り組みと考え方は。

総務部長 現在、市内外の民間社会福

祉事業者7法人と協定を締結。災害時

に開設することを想定している。

福祉部長 現在も3法人3施設と協定

締結の協議を進めている。また平常時

から、施設と行政が連携するために情

報交換の場を設けていきたい。

問 近年、自然災害によって各地に甚大な被害がもたらされている。災害時に配慮が必要な要配慮者の避難支援計画が、平成28年に策定されているが、避難行動要支援者名簿対象者の要件および把握方法は。

福祉部長 入所や入院の人を除き、高齢者、障がいのある人など、6項目のいずれかに該当する人の情報を、社会福祉課および高齢福祉課のシステムから抽出し、突合して作成している。

問 避難支援等関係者へ情報提供することについて同意を得られた人数および名簿登録率は。

福祉部長 11月1日現在883名中、641名で、約72・6%となる。

問 個別支援計画について、現在の策定件数と状況は。

福祉部長 名簿受領が完了した7地区中、1地区で策定が完了している。件



成年後見サポートの充実を



議員 足立 詔子
公明党 足立



(一問一答方式)

問 市長の考えは。

市長 「勇健都市あま」の基本理念を基にした施策に、成年後見制度の相談支援体制の充実を図るため、支援センターの立ち上げがある。自己決定を尊重する意思決定支援により、利用者がメリットを実感できるような制度運用を目指して事業を進めていく。

防災対策の強化について

問 業務継続計画策定業務の進捗は。

総務部長 昨年度より各課にヒアリングを実施し、今年度中に策定予定。

問 市災害時受援計画の策定目的および平常時の訓練は。

総務部長 大規模災害発生時に備えて、円滑な災害時対応ができる体制作りを目的としている。災害対策本部運用訓練を毎年実施している。支援物資の受け入れに関する訓練も平常時の訓練として重要であるため、今後検討する。

問 市成年後見制度利用促進基本計画（基本計画）の課題は。

福祉部長 現状の課題として、制度理解が必ずしも十分ではないことや、相談窓口がわからないことなどがある。現在、基本計画に沿って、成年後見制度に関する専門的な相談窓口を設置し、制度の周知を進めるとともに、専門職や家庭裁判所と連携をした支援体制を構築すべく協議を進めている。

問 仮称あま市権利擁護支援センター（支援センター）の設立は。

福祉部長 成年後見制度を必要とする人が、医療、介護、福祉など、生活の基本となるサービスを適切に利用できるよう、地域団体などと連携協力する体制作りを積極的に行っていく。令和3年4月に支援センターの設置、同年7月に開所を目指して、現在、協議を進めている。

新庁舎整備について



議員 藤 哲哉 (一問一答方式)
志政会 後藤 哲哉



不足すると見込まれ、3年度までには新たな教室の整備などを進めたい。

防災・減災などの対策について

問 福田川の水位が上がったときに、

水面が鉄橋に当たっているが大丈夫か。

建設産業部長 近年の豪雨により鉄橋

まで水位が達していることは確認して

いる。鉄橋を直ちに上げることは困難

であるため、防災・減災の面からも河

床掘削を含め、さらなる福田川の早期

改修を県に要望していく。

問 甚目寺エリアから新庁舎までの交通アクセスは大丈夫か。

建設産業部長 交通アクセスの在り方については、開庁後の甚目寺地区からの来庁者の利用状況も踏まえ、新庁舎および七宝駅を中心とした交通網の整ったまちづくりを含め、計画・検討していく。

問 名鉄七宝駅周辺の将来展望は。

建設産業部長 少子高齢化社会を迎える中で、駅利用者だけでなく、道の在り方を考え、人が集い活気に満ちた沿道連携型まち空間とする未来を見据えた計画としたい。

甚目寺西小学校について

問 児童数が年々増加していくが対策は。

教育部長 令和4年度には普通教室が



水面が当たると指摘された福田川の鉄橋

教育関係の不祥事について



議員 宮地 直宣 (一問一答方式)
志政会 宮地 直宣



教育部長 児童買春・児童ポルノ禁止法違反で逮捕、後日、強制わいせつで再逮捕された。

問 教員の管理は県ということだが、

市は関係ないのか。

教育部長 学校では校長の管理下。

問 教員の生徒に対するパワハラは、

把握しているか。

教育部長 把握しており、指導助言した。処分をするまでは難しく、とにかく観察し、是正を求めていく。

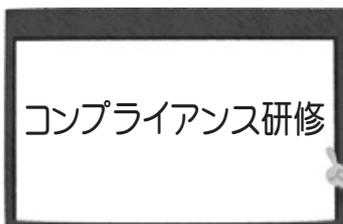
問 当時の対応は。

企画財政部長 警察発表を受け、速やかに記者会見を開き、警察の捜査に全面的に協力し、幹部職員に訓示を行い、市長コメントを市公式ウェブサイトに掲載した。全職員に対する綱紀粛正通知を行い、コンプライアンスの徹底を繰り返した。

問 事件が起きたにもかかわらず教育長は、7月20日に何をしていたか。相手は有名な方、誤解を招くのでは。

教育長 松永裕和としてプライベートで友人から券をもらい、大相撲観戦に行った。利害関係はないと判断した。しかし、事件があったのにやや軽率な部分があり、反省し、今後は注意する。

問 甚目寺中学校教員の事件の詳細は。



あま市におけるスポーツ政策について



議員 野 俊弘 (二問一答方式)
令和 会 令 野 俊 弘



教育部長 体育は教育的営為であり、個人が自由に価値を決められず、社会的、時代的背景によってあらかじめその概念が決められているものである。一方スポーツは、自発的な運動の楽しみを基調とする人類共通の文化である。この文化的特性が尊重されるとき、個人的にも社会的にもスポーツに豊かな意義と価値を望むことができる。

問 市にスポーツ基本計画はないが、現状どのような団体・組織があるか。

教育部長 体育協会、スポーツ少年団、あまスポーツクラブの3団体。組織として、スポーツ推進委員会、地域スポーツ委員会がある。

問 団体への補助金・委員報酬・委員の人数は。

教育部長 体育協会は年間400万円、スポーツ少年団は年間135万円、あまスポーツクラブは年間450万円の補助金を交付。スポーツ推進委員の報酬は年額4万2千円、24名の構成で合計100万8千円。地域スポーツ員の報酬は年額1万5千円、60名の構成で合計90万円。

問 市の体育協会もスポーツ協会へと名前が変わりつつある今、体育からスポーツという言葉に変えようとしているのはなぜか。

問 そのように求められているスポーツの施策についてどう考えているか。

教育部長 市のスポーツ振興を図る上で、スポーツにかかわる各種団体などが連携して協力しながら主体性を持って活動する組織作りが重要。勉強会の設置により意見交換を行い、十分議論し、理解し合いながら進めていくものと考えている。教育委員会としては、この勉強会を支えていきたいと考えている。

他に、「スポーツ施設について」「中学校の先生の働き方改革について」も質問しました。

防災・減災について



議員 山本 雄一 (二問一答方式)
新 政 会 山 本 雄 一



公共交通について

問 清須市のあしがるバスの事業内容は。

企画財政部長 7路線、年末年始を除き毎日運行、1日当たり11便。

問 甚目寺地区の東部地域が特定都市河川流域に指定されている。このエリアに下水道を整備、各家庭の浄化槽を雨水貯留施設にすれば貯水効果がある。このエリアの下水道整備予定は。

上下水道部長 下水道整備計画アクションプランに含まれる約20ヘクタールは令和7年度を目標に整備予定。含まれない約100ヘクタールも順次整備を進めたい。

問 このエリアで調整池などの貯留施設を検討しているか。

建設産業部長 整備予定はない。

問 今後、調整池などの貯留施設の研究などを含め、対策は。

市長 国に対し、さらに緊急自然災害防止対策事業債の活用について要請していく。

問 清須市のルートは、JRや名鉄の駅、市の施設、スーパー、郵便局、スーパー銭湯にも停留所がある。土日に家族でどこかに行くこともでき、ある停留所からは自転車も貸し出して、歴史遺産を巡ってもらうようなことも展開している。こういった広くたくさんの人に愛されるような公共交通を、今後検討していく予定は。

企画財政部長 具体的には移動に困っている高齢者などの日常生活を支えることを目指しており、広く住民全体を想定利用者とすることは、現在は考えていない。

第2期あま市データヘルス計画について



議員 功 柏原 明党



（一問一答方式）

国民健康保険税全体でも増加傾向で推移すると考える。データヘルス計画によって生活習慣の改善に向けた取り組みを実施することで、医療費全体の適正化に資すると考える。

問 特定健診受診率アップに向けて、課題となっている受診率の低い40代〜50代への取り組みは。

保険医療課長 平成29年度からはスマートフォンなどからの予約受け付けを導入、30年度からは健診料を無料にし、受診しやすい体制の整備に努めた。これらの取り組みにより、30年度の受診率は28年度と比較して3・9ポイント上昇した。

踏み間違い事故防止装置について

問 高齢ドライバーを守るために後付けの安全装置設置に補助金は。 **総務部長** 国・県・他市の動向を注視しながら考える。

小・中学生の検定試験料補助について



議員 志 堅 八島 市民改革クラブ



（一問一答方式）

に差し掛かっているが、全施設の維持は財政的に難しいと計画にある。公共施設の行く末について問う。

企画財政部長 新学校給食センター建設および旧給食センター廃止、七宝郷土資料館は今年度解体予定、甚目寺プールは解体済みなど。

問 今後の解体予定は（2019〜26年）。

企画財政部長 七宝プール、七宝産業会館、本郷・森廻の家、甚目寺老人福祉センター、3庁舎など。

問 東部・南部地域新複合施設とは。

企画財政部長 東部は、総合福祉会館、総合体育館、公民館、文化ホール、歴史民族資料館機能を持つもの。南部は、総合体育館、公民館、老人福祉センター、児童館機能を持つもの。下呂市の交流会館を参考としている。

公共施設再配置計画について

問 今後、実施する考えはあるか。 **教育部長** 国、県、近隣市町村の動向と財政状況を見て検討していく。 **問** 教育改革にどう対応していくか。 **市長** ALT（外国語指導助手）の強化と増員の計画をしていく。

問 市内施設の多くが修繕や更新時期

問 この計画と答弁によると、平成25年度から30年度までの1人当たり年間費用額は増加傾向である。また計画では、前期高齢者（65歳〜74歳）の1人当たり年間費用額が0歳〜64歳の2倍である。前期高齢者の加入割合は増加傾向にあり、現役世代の保険料が増加すると考えるが。 **保険医療課長** 前期高齢者の割合の増加で、1人当たり費用額が高くなり、

あま市の財政は



議員 横井 敏夫
志政会
（一問一答方式）



問 市長の財政の現状認識と、将来展望は。

市長 大型事業終了後も厳しい状況。魅力的なまちづくり推進に財源確保が重要。市税増収の施策や自主財源の確保にこれまで以上に取り組む。地方交付税や国県補助金などを活用し、足腰の強い勇健都市を目指す。

問 公会計制度の目的は。

企画財政部長 現状で不足している減価却費を含むコスト情報を補完するため。

問 新庁舎整備などで合計258億を超える大型事業を行う市の財政は。

企画財政部長 公会計で情報不足を補い健全な財政運営に努め、交付税措置のある建設債で健全化を図る。

問 大型事業が終わる令和6年度で市民1人当たりの資産額、負債額は。

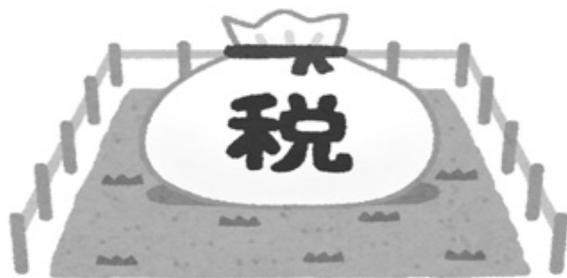
財政課長 資産額112万円、負債額29万円を予定。

問 歳出の改善施策は。

企画財政部長 事務事業評価を行い課題を整理、予算の重点化につなげる。

問 税金などの改善策は。

企画財政部長 徴収率の向上と未収債権の回収が重要。企業誘致を進め、都市計画税の導入も調査研究していく。



ぜひ、ご覧ください



議会中継や会議録はインターネットでご覧いただけます。

- 議会中継…本会議での一般質問、議案質疑および最終日の採決の様を、ケーブルテレビのクローバーチャンネル（デジタル111チャンネル）にて生中継しています。また、インターネットで録画配信（おおむね10日後配信予定）を行っています。

<https://ama-city.stream.jfit.co.jp/>

- 会議録検索…本会議や委員会の会議録をインターネットで公開しています。探したい言葉を入力すれば容易に検索することができます。

<http://www.db-search.com/ama-c/index.php/>

議会中継



会議録検索



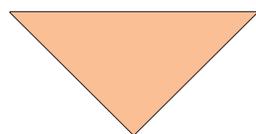
追跡 一般質問

その後どうなった？

1年前に行われた一般質問の結果を報告します。

質問

蜂須賀グラウンドの危険箇所のような場所についても早急に整備してもらえるか。



こうなった

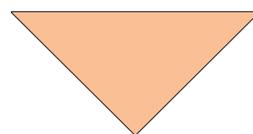
令和元年12月に整備工事が完了した。



整備工事の終わった蜂須賀グラウンド

質問

障がいのある人の介護者に対する利用料免除を、市体育施設条例にも明記すべきでは。



こうなった

平成31年条例第26号により、平成31年4月1日改正・施行済。
介護者1人についての無料が明記された。



無料が明記されたトレーニング室

議案等審議結果

■提出された議案と審議結果

【結果の表示記号】

◎全員賛成

○賛成多数

△賛成少数

議案番号	件名	結果	議案番号	件名	結果
議案第97号	あま市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について	◎	請願第5号	安全・安心の医療・介護の実現のため夜勤改善と大幅増員を求める請願書	△
議案第98号	あま市一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部を改正する条例について	○	請願第6号	「核兵器禁止条約」に署名・批准を求める意見書採択に関する請願書	△
議案第99号	あま市議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例について	○	請願第7号	介護・福祉・医療など社会保障の施策拡充についての請願書(75歳以上の医療費患者負担2割引き上げを初め、これ以上の患者窓口負担増の計画中止を求める意見書の提出を求める請願書)	△
議案第100号	あま市特別職の職員で常勤のもの給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例について	○	請願第8号	介護・福祉・医療など社会保障の施策拡充についての請願書(国民健康保険の国庫負担抜本的引き上げや出産手当・傷病手当の予算措置を行うことを求める意見書の提出を求める請願書)	△
議案第101号	あま市会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例について	◎	請願第9号	介護・福祉・医療など社会保障の施策拡充についての請願書(若い人も高齢者も安心できる年金制度を求める意見書の提出を求める請願書)	△
議案第102号	あま市下萱津コミュニティ防災センターの指定管理者の指定について	◎	請願第10号	介護・福祉・医療など社会保障の施策拡充についての請願書(介護保険制度の改善を求める意見書の提出を求める請願書)	△
議案第103号	あま市坂牧コミュニティ防災センターの指定管理者の指定について	◎	請願第11号	介護・福祉・医療など社会保障の施策拡充についての請願書(18歳年度末までの医療費無料制度創設を求める意見書の提出を求める請願書)	△
議案第104号	あま市上萱津コミュニティ防災センターの指定管理者の指定について	◎	請願第12号	介護・福祉・医療など社会保障の施策拡充についての請願書(障害者が安心して生活できる「暮らしの場」の整備を求める意見書の提出を求める請願書)	△
議案第105号	あま市七宝産業会館の指定管理者の指定について	◎	請願第13号	介護・福祉・医療など社会保障の施策拡充についての請願書(福祉医療制度を守り、拡充を求める意見書の提出を求める請願書)	△
議案第106号	令和元年度あま市一般会計補正予算(第4号)	◎	請願第14号	介護・福祉・医療など社会保障の施策拡充についての請願書(市町村または愛知県の国民健康保険に事業費補助を求める意見書の提出を求める請願書)	△
議案第107号	令和元年度あま市国民健康保険特別会計補正予算(第3号)	◎	請願第15号	あま市全学区に放課後子ども教室の開設を求める請願書	△
議案第108号	令和元年度あま市介護保険特別会計補正予算(第3号)	◎	陳情第2号	国の私学助成の拡充に関する意見書の提出を求める陳情書	△
議案第109号	令和元年度あま市後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)	◎	陳情第3号	愛知県の私学助成の拡充に関する意見書の提出を求める陳情書	△
議案第110号	令和元年度あま市簡易水道事業会計補正予算(第1号)	◎			
議案第111号	令和元年度あま市下水道事業会計補正予算(第1号)	◎			
諮問第2号	人権擁護委員候補者の推薦について(菱田育夫氏)	◎			
請願第2号	看護師の全国を適用地域とした特定最賃の新設を求める請願	△			
請願第3号	介護施設の人員配置基準の引き上げのために、国に対し意見書の提出を求める請願	△			
請願第4号	介護従事者の全国を適用地域とした特定最賃の新設を求める請願	△			

12月定例会

【賛否の分かれた議案】 ※ 下記以外の案件は、全員賛成で可決

議案 番号	市民改革 クラブ			公明党			日本 共産党		志政会						新政会		令和会			無			
	八島堅志	松下昭憲	岩本一三	足立詔子	近藤みどり	柏原 功	加藤哲生	野中幸夫	宮地直宣	森 耕治	奥田哲弘	後藤哲哉	林 正彦	伊藤嘉規	横井敏夫	山本雄一	佐藤貞夫	桑野俊弘	山内隆久	石田良雄	前田豊光	後藤幸正	
議第98号	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議第99号	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議第100号	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
請第2号	×	×	×	×	×	×	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	—
請第3号	×	×	×	×	×	×	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	—
請第4号	×	×	×	×	×	×	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	—
請第5号	×	×	×	×	×	×	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	—
請第6号	○	○	○	×	×	×	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	—
請第7号	×	○	×	×	×	×	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	—
請第8号	×	×	×	×	×	×	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	—
請第9号	○	○	○	×	×	×	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	—
請第10号	×	×	×	×	×	×	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	—
請第11号	×	×	×	×	×	×	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	—
請第12号	○	○	○	×	×	×	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	—
請第13号	×	×	×	×	×	×	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	—
請第14号	×	×	×	×	×	×	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	—
請第15号	○	○	○	×	×	×	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	—
陳第2号	×	×	×	×	×	×	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	—
陳第3号	×	×	×	×	×	×	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	—

※表示について ○：賛成 ×：反対 —：議長は採決に加わりません。

※網掛けは、討論を行った議員です。

※会派は届出順。会派名は以下のとおり表記しています。

市民改革クラブ（あま市民改革クラブ） 公明党（公明党あま市議団） 日本共産党（日本共産党あま市議団） 志政会（志政会）
 新政会（新政会） 令和会（令和会） 無（無会派）

新成人が市に望むこと



七宝中学校
成人式実行委員

あま市に望むことは、利便性のある交通網を整備してほしいです。

隣の名古屋市は、安い料金で市全体を移動できますが、あま市は「移動時間がかかる」「公共交通機関の料金が高い」そんなふうにあります。だから、名古屋に出て用事を済ませることが多くあります。便利な移動手段を整えてほしいと思います。私たちが幼いころは近所のグラウンドを気軽に利用することができました。

しかし、今は予約をしなくては利用することができません。誰もが気兼ねなく利用できるグラウンドがあればいいと思います。



七宝北中学校
成人式実行委員

今のあま市を発展させるためには、商業施設を誘致することだと考えています。特に若者が遊ぶ場所があればいいと思います。

私たちの世代は、基本的に名古屋、稲沢、津島、清須で遊ぶ印象があります。みんなが集えるショッピングモールや映画館など娯楽施設ができてほしいです。

ショッピングモールが一つあるだけでも、あま市に足を運んでもらうきっかけになり、活気あふれるまちになると思います。そんな、あま市になることを願っています。



美和中学校
成人式実行委員

あま市に求めることは、「あま市といったところ！」という魅力的なものをつくってほしいです。自己紹介などで「あま市出身」と言っても「どこ？」と言われることがあります。少しですが悔しい気持ちになります。

あま市には、七宝焼アートヴィレッジや甚目寺観音といった観光資源があるのでしっかりと生かしてほしいです。

また、昔から続いているお店の人など名物的な人を紹介していくことも大切だと思います。

あま市は名古屋市のベッドタウンとして特色あるまちなので、その強みを生かしてほしいです。



甚目寺中学校
成人式実行委員

あま市に望むことは、「子どもたちが、地域の人と共に地元で伸び伸びと健やかに成長できる環境」です。

私たちが子どものころは、校庭や公園で遊んでいましたが、最近では外で遊ぶ子どもを見かけなくなつたように感じます。

その背景には、ゲームなどの普及もありますが、住民からの苦情やボール遊びなどの禁止も影響していると思います。もう一度、子どもたちが元気に遊べる環境を整備してほしいです。

先日、久しぶりに公民館を訪れた際、学習スペースで中高生が勉強している姿を見て、地域住民と行政が共生するそんな素敵なまちになってくれるといいなと感じました。



甚目寺南中学校
成人式実行委員

あま市に求めることは、「高齢者が健やかに暮らしていくための環境づくり」です。

最近、高齢化率が28%を超えたことを耳にしました。現在は医療も進進し、平均寿命も延伸傾向にあります。しかし高齢者は、平均寿命よりも、健康寿命を延伸することを望んでいるのではないのでしょうか。

あま市は、高齢者が心身共に健やかに暮らしていけるように、高齢者が集まって体を動かせる場所と環境を提供し、参加を促す必要があると感じます。

また、私たち若者に対して、福祉や介護サービスの種類などを身近に知る機会があるといいなと思います。

3月定例会予定

	3月26日(木)	3月18日(水)	3月17日(火)	3月16日(月)	3月6日(金)、9日(月)、10日(火)	2月26日(水)
開議時間	午前10時	午前9時	午前10時	午前10時	午前10時	午前10時
委員会	閉会	建設産業委員会	厚生委員会	総務文教委員会	議案質疑	議案説明
議題	討論・採決				一般質問	

※日程は変更となる場合がございます。

■広報広聴特別委員会 (委員は議席番号順)

委員長	柏原 功
副委員長	山内 隆久
委員	宮地 直宣
委員	野中 幸夫
委員	山本 雄一
委員	八島 堅志
委員	伊藤 嘉規
委員	横井 敏夫

発行/あま市議会 編集/広報広聴特別委員会

〒490-1198 愛知県あま市甚目寺二伴田76番地 TEL 052-444-3174 FAX 052-444-4055